

NEWS

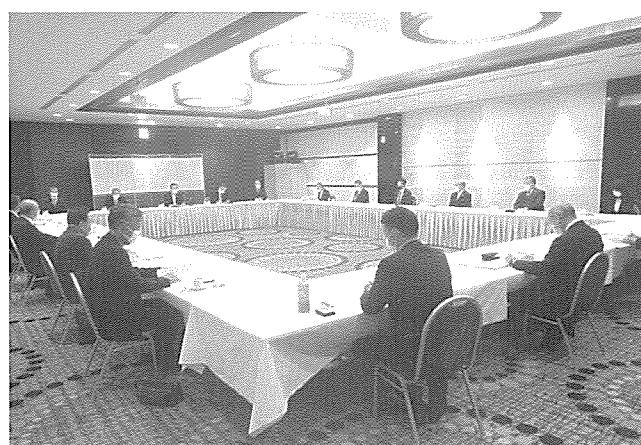
令和3年度 中部地域協議会 第1回全体会議

令和3年10月21日（木）午後3時より都ホテル四日市（三重県四日市市）において、令和3年度中部地域協議会第1回全体会議が開催されました。

会議には（公社）全国産業資源循環連合会専務理事森谷賢氏や中部四県（岐阜県・静岡県・愛知県・三重県）の産業廃棄物協会会长、副会長、理事長、副理事長、理事等21名が出席しました。

開催県協会の（一社）三重県産業廃棄物協会会长井上吉一氏が開会挨拶をし、中部地域協議会会长永井良一氏から挨拶がありました。次に（公社）全国産業資源循環連合会専務理事森谷賢氏の来賓挨拶がありました。

井上会長からは、「新型コロナウイルス感染症の拡大で、対面の会議を長い間開催することができず、この全体会議も対面での会議は昨年の7月15日に静岡県で開催して以来となります。連合会の総務倫理委員会の委員をやっていますが、すべてWebでの会議ですので、アナログ人間の私としては味気ない思いをしています。こうして今日、久しぶりに皆さんと顔を合わせた会議を開催することができ大変うれしく思っています。会議では活発な議論をしていただき、また、懇親会では、和気あいあいと旧交を温めて頂きたいと思っています。」と挨拶がありました。



永井中部地域協議会会长からは、「今年の7月3日（土）に熱海市伊豆山地区で大規模な土石流が発生し、人的被害は、死者26名、行方不明者1名、重傷者1名、軽傷者2名、被害棟数は128棟これら災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。静岡県協会では、令和2年4月に策定された「災害廃棄物仮置場協力要請対応マニュアル」に従い、発災日翌日には、いち早く対応に当たり、仮置場の運営に当たられたと聞いていますので、後ほど、静岡県協会から詳しい、お話を伺いできると思います。また、岸田新総理の下で、衆議院が10月14日に解散され、19日に公示、31日に投開票となっています。「産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案」を議員立法として制定していくためには、業界をあげて、環境省はもとより国会議員への働きかけが必要です。この選挙で自民党が勝利できますよう皆様のお力添えをよろしくお願ひします。今後とも、各県協会と力を合わせまして、振興法案の議員立法化への働きかけと、業界発展に努めてまいりたいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。本日の全体会議が実りある会議となりますよう皆さんの熱いご議論を期待します。」と挨拶がありました。

森谷専務理事からは、「新型コロナウイルスの感染拡大により、許可講習会の収益が大幅に減少し、連合会の財政がひっ迫している状況から収支改善について検討を進めていますが、連合会は引き続き産業廃棄物業界の底上げと発展について重要な役割を果たして行くべきだと考えていますので、正会員協会のご協力をよろしくお願いします。」と挨拶がありました。

会議では永井会長を議長に選出し、配布資料をもとに議案・審議が行われました。

- (1) 令和2年度中部地域協議会事業報告書について
- (2) 令和2年度中部地域協議会収支決算報告及び監査報告について
- (3) 令和3年度中部地域協議会事業計画について
- (4) 令和3年度中部地域協議会収支予算について
- (5) 災害廃棄物委員会設置延長に伴う委員の推薦について
- (6) 各県協会の役員等について
- (7) 新たな「産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の更新許可申請に関する講習会（収集運搬）」の検討状況について
- (8) 全国女性部協議会創設について
- (9) 熱海市土石流災害における災害廃棄物処理への静岡県協会の対応について

(1)から(5)までの議案は全て原案通り承認されました。

(6)については、各県協会から役員及び職員の担当業務について説明がありました。

(7)については、愛知県協会の堀部専務理事からパソコンを利用できないために、Webでの許可講習会の受講が困難な収集運搬業者向けの対面での許可講習会を中部地域協議会と連合会の共催で開催できるよう検討している状況について報告がありました。

(8)については、愛知県協会女性部会長の東久保理事から全国の女性部会の現状と全国女性部協議会の創設について説明があり、各県協会にも女性部が設立されるよう力添えを頂けるようお願いがありました。

(9)については、静岡県協会の松浦専務理事から報告がありました。

引き続き、全産連森谷専務理事から令和3年度予算に向けた総務倫理委員会（2021年8月26日）の連合会の収支改善について検討結果の理事会への報告について、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の政省令・告示」について、

ケミカルリサイクルの現状について、令和4年度税制改正における要望事項について、建設汚泥処理物等の有価物該当性に係る第三者認証について等「全国産業資源循環連合会中部地域協議会における資料」をもとに説明がありました。

その後、永井会長から各県協会で女性経営者に対する女性部協議会に積極的に参加を働きかけて頂くようお願いがありました。

<出席者>

(公社) 全国産業資源循環連合会	専務理事 森谷 賢 中部地域協議会会长兼
(一社) 愛知県産業資源循環協会	会長 永井 良一 副会長 中野 兼司 専務理事 堀部 隆司 常務理事 新美 三良 理事・女性部会長 東久保真弓 事務局長 小坂 元信
(一社) 岐阜県産業環境保全協会	理事長 澤田 裕二 副理事長 丹羽 武 副理事長 木村 順一 副理事長 石原 幸喜 専務理事 大坪 敬明
	中部地域協議会副会長兼
(公社) 静岡県産業廃棄物協会	会長 鈴木 洋佑 副会長 岩間 雄一 専務理事 松浦 敏明
(一社) 三重県産業廃棄物協会	会長 井上 吉一 副会長 宮崎 正次 副会長 伊藤 靖則 理事・総務委員長 光友 裕昭 専務理事 筒井 照雄 事務局長 和田 一人